

松山櫨便り

第28号 購読無料

1日・15日発行・櫨に関する情報求ム!
福岡県久留米市田主丸町で活動中!
編集・発行 松山櫨復活委員会
幹事・矢野真由美

耳納山の片隅で失われてしまった櫨紅葉の景観を復活させることを目的に、櫨の素人がまったりとその様子を伝えていく会報です。

ブログ公開中「松山櫨復活奮闘日記」 <http://blog.goo.ne.jp/elster/> 連絡先 e-mail : elster@mail.goo.ne.jp
ホームページ「松山櫨復活委員会」(櫨便りのバックナンバーあり) <http://www.webn-design.com/~mhaze/>



正徳芯和ろうそくのパッケージ

前号までのあらすじ
日本人が明るさと美しさにこだわってきた和ろうそくの炎。その秘密は「芯」にあります。しかし近

年海外生産され、芯の品質が危ぶまれています。そこで朝倉市在住の芯巻き職人による品質の高い芯で作った和ろうそく製作することに...

和ろうそく芯物語 その8

正徳芯和ろうそく誕生

和ろうそくを販売する

櫨燭100%。芯巻き職人徳田さんによる芯。近江の「大輿」による手がけ和ろうそく。

この、あまりにも素晴らしく、切ない和ろうそくを見ているうち

に、私が独り占めしてはもったいない気がしてきました。本物の和ろうそくを、みんなにも知ってもらいたい。そう思っていたら、思いがけずチャンスが訪れました。

それが昨年9月に開催された八女の祭り「あかりとちやつぽんぼん」です。「松山櫨」に関する活動をパネルで紹介する他に、適当な価格で販売することにになりました。

芯のブランド化へ

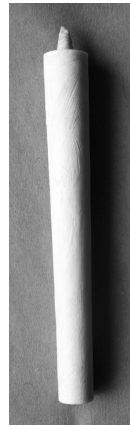
私は芯巻き職人徳田さんのもとへ行つて、八女の祭りに例の和ろうそくを出品・販売することを伝え、徳田さんの芯を紹介する時、何か名前が必要だと主張しました。

「普通の出回っている海

当委員会で取り扱っている正徳芯和ろうそくの商品



正徳芯和ろうそく 2号
5本入り
(燃焼時間 40分 / 1P)



正徳芯和ろうそく 15号
1本入り
(燃焼時間 3時間)

正徳芯和ろうそく & 乾太郎窯ろうそく立て (2号用)



外産の芯とは違うんだから、ちゃんとした名前を作った方がわかりやすいですよ。」

「そうねえ。本名じゃいやだわ。私、芸名持つてるわよ。」

ええっ!

実は徳田さんは三味線の名取りなのです。

「なんて芸名なんですか。」

「麗華。」

「.....。ちよつと芯巻きには華やかすぎないですか?」

「そお?それもそうねえ。」

あれこれと二人で考えた結果、朝倉市の名前を取って「あさくら正徳(しょうとく) 芯」と名付けることにしました。

「それで、私が死んだらどうなるの?」

「いや、あの、娘さんも芯巻き

されてるなら、二代目正徳さんというのはどうですか?」

芯巻きは「内職」として軽んじられてきたせいで、その技術に目を向けられることは少ないのですが、芯は「和ろうそく」を支える最も重要な役目を持つており、芯巻きの技術が絶えることは、すなわち「和ろうそく」の技術が絶えることでもあります。

朝倉市に残る芯巻きの伝統を続けてほしい。徳田さんの娘さんへ、そのまた次の人へと芯巻きを繋げてほしいと切に願っています。

「正徳芯和ろうそく」は、おかげさまで八女の祭りでも好評を博した後、現在、当委員会より地元を中心に継続して販売しています。(次号は松山櫨の植樹についてお伝えします。)

速報! 松山櫨

江戸時代に田主丸町森部で発見された櫨の優秀な品種「松山櫨」。朝倉市に一ヶ所だけ残っていた松山櫨を、故郷である田主丸に復活させるため、接ぎ木を行い一本だけ活着に成功。三月十二日、耳納山へ植樹を行いました。

※本会報を許可なく複製・転載すること、または部分的にもコピーすることを禁じます。